

# 日本泌尿器科学会第 194 回熊本地方会 プログラム

日時:平成 29 年 9 月 30 日(土)

15 時 00 分~17 時 55 分

会場:ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 2F 「平安」

住所:熊本市中心区東阿弥陀寺町 2 番地

TEL:096-354-2111

◆地方会終了後、同会場にて 18 時 30 分より『第 1 回 熊本泌尿器がん免疫治療講演会』を開催致します。

---

## <補足>

- ◇口演時間は 1 題につき 7 分、討論時間は 3 分です。
- ◇形式は Windows Power Point に限定させていただきます。
- ◇データは USB メモリに保存し、受付にご提出下さい。
- ◇PC を持参される場合は、専用コード、出力端子用アダプタもご準備下さい。
- ◇会員証をご持参下さい。

◆ 近況報告(15時00分～15時10分)

◇熊本中央病院

泌尿器科部長 宮前 公一

---

◆ セッション1(15時15分～16時25分)

座長:渡邊 紳一郎  
(済生会熊本病院)

1. 前立腺癌肺転移を疑った肺カルチノイドの一例

近浦 慶太、福島 結美、村上 洋嗣、矢津田 旬二、山口 隆大  
田上 憲一郎、杉山 豊、神波 大己(熊本大学)  
山本 敏廣(やまもと泌尿器科クリニック)

2. 高齢女性に発症した膀胱虫垂瘻の一例

前原 遼、濱田 真輔、中熊 健介、原 一正、宮前 公一  
濱田 泰之(熊本中央病院)

3. 膀胱尿路上皮癌 lymphoma-like/plasmacytoid variant の一例

中村 圭輔、桑原 朋広(熊本市市民病院)

4. 当院における ESWL の治療成績

谷川 史城、松永 欣也、狩野 武洋、浅山 縁、井 秀隆  
鍋倉 康文、野尻 明弘(熊本泌尿器科病院)  
崎山 仁、高橋 渡(健軍熊本泌尿器科)

5. BEP 療法中に脳塞栓症を来した精巣 seminoma の1例

村上 道洋、冨永 成一郎、宮本 豊(熊本労災病院)

6. 間欠自己導尿を施行していた患者に発生した膀胱癌の1例

原 千瑛、堤 茂高、矢野 大輔、川上 茂生(熊本総合病院)  
本多 次朗(本多胃腸科内科医院)

7. 初診時に脳転移のみを認めた膀胱癌の一例

西田 翔、高野 雄一、山本 泰弘、稲留 彰人(熊本赤十字病院)

**COFFEE BREAK (16:25～16:45)**

◆ セッション 2(16 時 45 分～17 時 55 分)

座長:田上 憲一郎  
(熊本大学)

8. 今年度経験した腎(腎盂)外傷の 3 症例

穴見 俊樹、林田 章宏、占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸、渡邊 紳一郎  
副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久(済生会熊本病院)  
榑田裕士(榑田泌尿器科外科医院)

9. 腎盂および前立線に生じた扁平上皮癌の一例

三上 洋、穴見 俊樹、林田 章宏、占部 裕巳、福井 秀幸、渡邊 紳一郎  
副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久(済生会熊本病院)  
榑田裕士(榑田泌尿器科外科医院)

10. 泌尿器系同時性重複癌(前立腺癌、腎盂癌)の一例

山中 広太郎、脊川 卓也(天草地域医療センター)  
松永 欣也(熊本泌尿器科病院)  
高橋 渡(健軍熊本泌尿器科)

11. 前立腺小細胞癌の一例

三浦 太郎、岩下 仁、今川 大輔(水俣医療センター)  
岡 保伸(熊本大学)

12. ペースメーカー装着症例に ESWL を行うには

中村 英樹(朝倉健生病院)

13. 高齢者における前立腺肥大症に対する PVP(Photoselective Vaporization of the Prostate; 光選択的前立腺レーザー蒸散術)の位置づけ

野村 博之、内藤 誠二、山口 秋人(原三信病院)

14. 当院における LSC と TVM の比較

鋤田 知子、加藤 稚佳子、竹山 政美(第一東和会病院)

---

《第1回 熊本泌尿器がん免疫治療講演会 特別講演》(18時30分～19時30分)

座長:熊本大学大学院生命科学研究 泌尿器科学分野

教授 神波 大己 先生

演者:日本医科大学付属病院 泌尿器科

准教授 木村 剛 先生

『Immuno-Oncology 時代における mRCC に対する薬物療法』

《情報交換会》(19時50分～) 2F「アンダンテ」

#### ◆地方会参加単位登録手順

##### 参加受付～参加単位登録までの流れ

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に記名する。
- 3) 参加単位登録受付にて「会員カード」を呈示し、会員カードのQRコードをハンディターミナルで読み取ってもらう。  
※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医(初回・更新)認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない先生方は、日本泌尿器科学会 WEB サイトの「よくあるご質問」ページ(<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>)より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み頂き、作製頂きますようお願い申し上げます。

##### 【注意】

参加証は、後日 WEB 上で単位が確認できるまで(約3カ月程度)は大切に保管して下さい。その他、ご質問(単位登録に関する質問も含む)は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。(TEL:03-3814-7921)